

## 第 21 回津波対策工事点検

2014.3.4 午前 10 時 00 分～ 午後 3 時 30 分 浜岡原子力発電所 本館事務棟 5 階

防波壁 … 御前崎市検査監・原子力政策室係長

静岡県危機管理部(1)・交通基盤部(3)・御前崎土木事務所(2) 計 8 名

(東工区の一部について、2 班体制で点検実施する。)

点検項目〈防波壁のみ〉

- 西工区の西側端部（嵩上げ部）鋼管矢板の基準高及び傾斜、延長などの実測
- 西・東工区の壁部（たて壁下部補強）の補強鉄筋削孔長の実測（132 箇所）
- 東工区の 3 号機放水路部（外部補強斜版）の基準高及び厚さ、延長などの実測
- 東工区の壁部（たて壁下部補強）の基準高及び延長、高さなどの実測
- 東工区の壁部（たて壁下部補強）の補助鉄筋定着長（66 箇所）

現場点検

防波壁の西工区及び東工区において、嵩上げ部の鋼管矢板、たて壁下部補強の鉄筋削孔及び鉄筋定着とコンクリート部の実測点検（東工区のみマスコミ公開）

静岡県の藤原検査監及び紅林検査監による実測点検の結果、全ての点検箇所において設計の規格値を満たすものであった。静岡県から「点検基準を満足しており、問題ないことを確認した。今後も安全管理に留意し、工程どおり工事を進めるようお願いする。」との講評があった。

点検において異常等も見られなかった。長尾検査監からは、「風も強く、雨も多い時期になったことから、仮設物の養生等をしっかりお願いしたい。そうした安全への配慮が信頼につながり、最後には市民の安心につながることになる。」との講評があった。

〈その他 中部電力からの説明事項〉

- ・防波壁を含む工期は、平成 27 年 9 月を予定している。
- ・次回（第 21 回）点検は、県の意向も踏まえ 4 月 20 日以降とする。
- ・第 21 回点検の内容は、今回と同様に防波壁のみの点検を予定している。

以上